

舞台の紹介【熊野の筆づくり】

江戸時代の終わりごろ、有馬などで筆づくりを学んだ人たちが、熊野に帰り、村人たちに筆づくり広めたと伝えられています。

その技術を受け継ぎながら、書筆をはじめ、画筆、化粧筆など様々な筆を生産し、熊野町は筆の一大産地となりました。

現在では、約1,500人の筆づくりの職人「筆司」がいます。中でも優れた技術と経験を持ち、筆づくりの名人として認められた「伝統工芸士」は21人います。

毎年秋分の日には、「筆まつり」が行われ、筆の精と祖先に感謝の意を込めて建てられた筆塚では、役目を終えた筆の供養が行われるほか、筆の市や大作席書、筆踊りなど、筆の都ならではの催しで賑わいます。



文・絵：くまのの絵本作り隊

熊野町町制施行100周年記念事業の一環として、熊野町の言い伝えなどを絵本にしようとして公募によって集まった町内の小学生で「くまのの絵本作り隊」を発足しました。

子どもたちは絵本作りを学びながら、自由な発想で表現し、絵本を作りました。



(後列左から) 中垣内 陸/清水 翔太/菖蒲 彩花/鈴木 七歩/向久保 結衣/空 優杏/田平 紗智/神野 正喜先生
(前列左から) 東 結衣 / 饒辺 結衣 / 前垣内 美音 / 蟬谷 咲季 / 久保田 心咲 / 藤本 康太

監修：神野 正喜 (じんの まさき)

広島女学院大学 人間生活学部 児童教育学科 教授

これは、郷土に題材を得て完成した絵本です。これはまた、「くまのの絵本作り隊」のおよそ半年にわたる活動の成果です。この絵本が、熊野町の歴史や産業、文化に改めて目を向けるきっかけになることを願っています。

熊野町町制施行100周年記念絵本／熊野の筆づくり
著者 くまのの絵本作り隊

平成30年(2018年)10月発行
発行 熊野町
編集 熊野町教育委員会・100周年記念事業プロジェクトチーム
〒731-4292 広島県安芸郡熊野町中溝一丁目1番1号
TEL 082-820-5621 FAX 082-820-0155

印刷・製本 アキソーゴ株式会社
